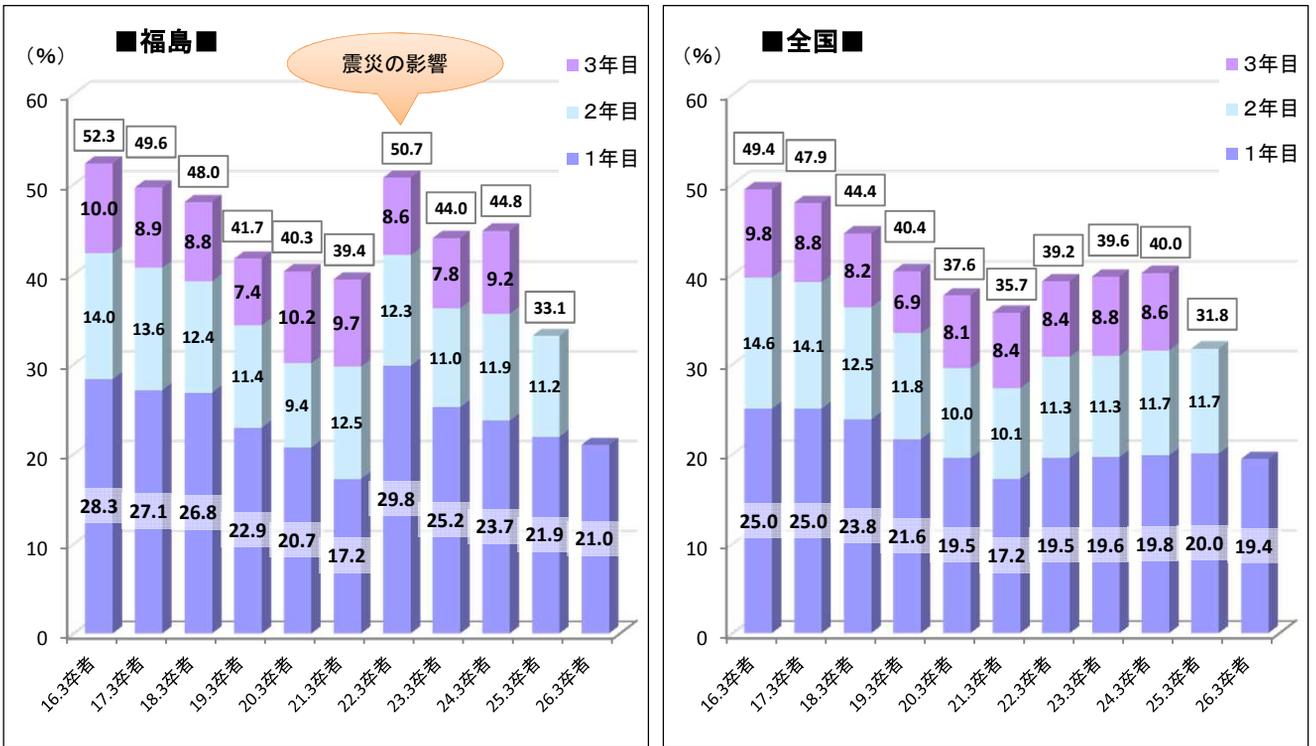


- 福島の新規高卒就職者の「3年目までの離職率」は震災以後全国との差が拡大していたが、近年は縮小の動き。
- 平成26年3月卒業者について、「1年目離職率」は全国より1.6ポイント上回っている。
- 卒業3年後の離職率を産業別でみると、「宿泊・飲食サービス業」が高く「製造業」は低い。
- 卒業3年後の離職率を規模別でみると、規模が小さいほど高い。

① 離職率の推移 (福島/全国)

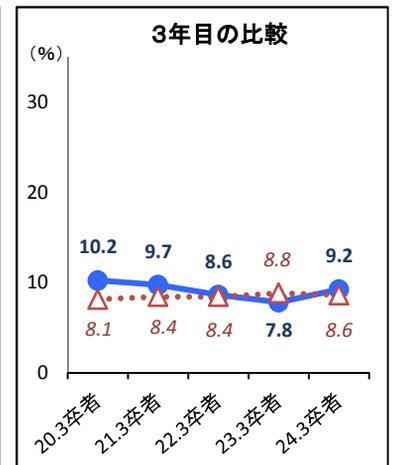
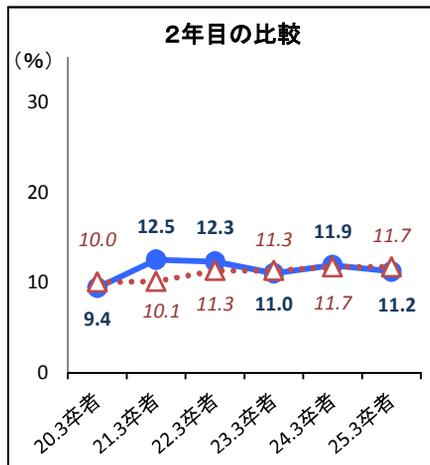
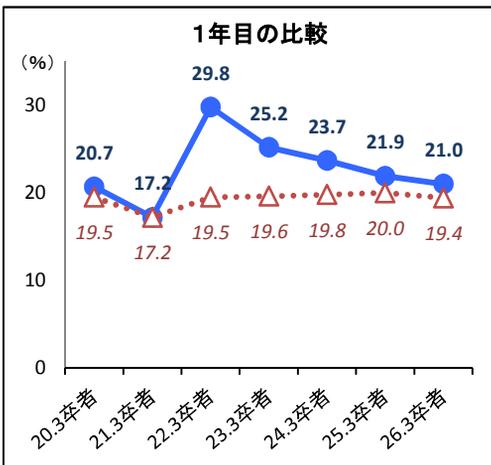


資料出所: 厚生労働省職業安定局集計

② 離職時期でみた離職率の推移 (福島/全国)

・ 福島は1年目の離職率が高い (2年目、3年目は全国動向と大差ない)

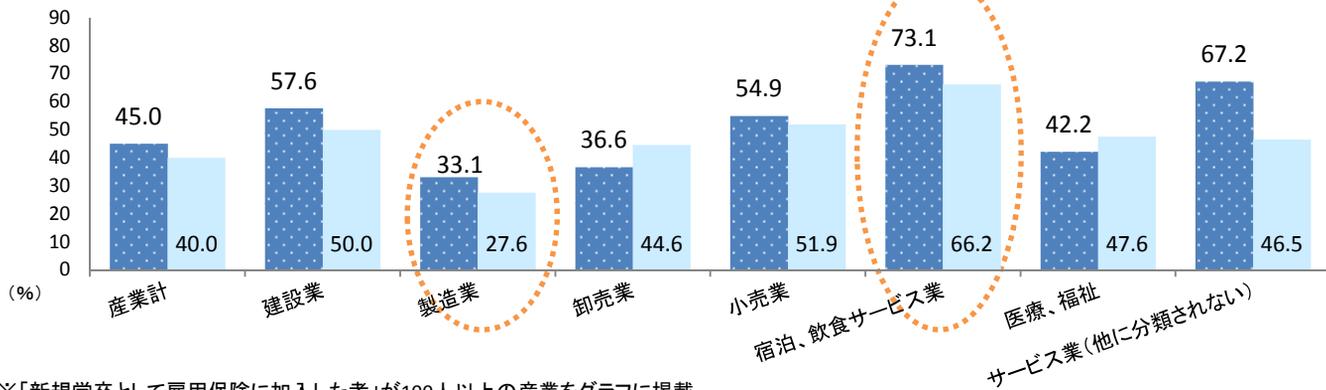
—●— 福島  
-△- 全国



### ③卒業3年後の産業別離職率(24.3卒者について)

■ 福島 □ 全国

・福島、全国とも「製造業」は低く「宿泊、飲食業」は高い離職率

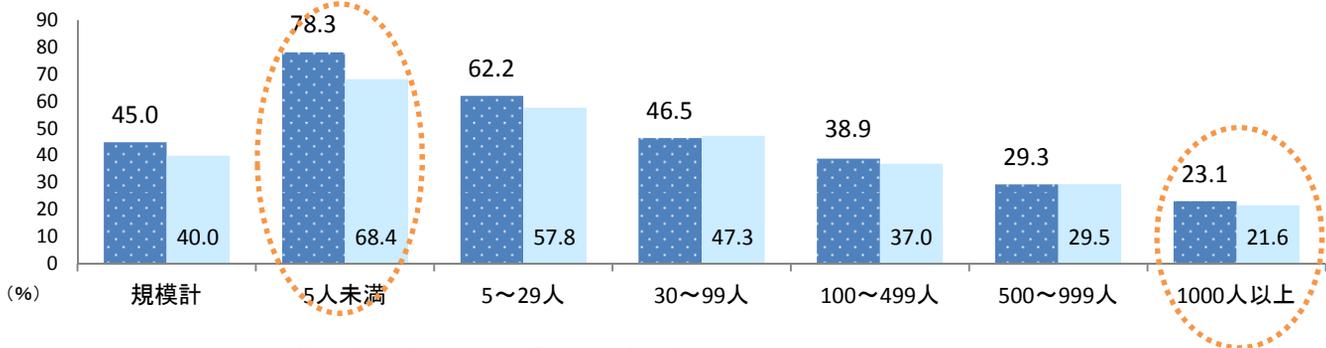


※「新規学卒として雇用保険に加入した者」が100人以上の産業をグラフに掲載  
離職率産業計45.0%は、算定基礎データが異なるため、①に示した離職率44.8%と一致しない。

### ④卒業3年後の企業規模別離職率(24.3卒者について)

■ 福島 □ 全国

・福島、全国とも企業規模が小さいほど離職率が高い



※離職率規模計45.0%は、算定基礎データが異なるため、①に示した離職率44.8%と一致しない。

### ⑤早期離職防止・定着促進への取組

#### 企業理解・職業理解の促進

- インターンシップ(職場体験)
- 企業説明会(学校単位、自治体との連携)
- 若者応援企業宣言事業(11月末現在364社)
- 応募前職場見学の働きかけ
- 労働法制周知セミナー

#### 定着支援

- ジョブサポーターによる就職者個別のフォローアップ
  - ・新規学卒就職者へ「しごと応援カード」の配付
  - ・在職者向け相談窓口の設置
  - ・新入社員への本人面談(4~6月に会社訪問)
- 事業主への雇用管理改善の働きかけ

#### 《補足:資料出所及び離職率の集計の考え方》

事業所からハローワークに対して「新規学卒」として雇用保険の加入届が提出された新規被保険者資格取得者の生年月日、資格取得加入日等、資格取得理由から学歴ごとに新規学校卒業者と推定される就職者数を算出し、さらにその離職日から離職者数・離職率を算出している。なお、離職理由(自己都合、事業主都合、その他)は問わない。

#### ○平成24年3月新規高校卒業就職者の3年目の離職率の場合

- (1)就職者・・・生年月日が平成4年4月2日～平成6年4月1日までの者で、平成24年3月1日～平成24年6月30日までに新規学卒として雇用保険に加入した者を平成24年3月新規高校卒業就職者とみなす。
- (2)離職者・・・(1)就職者のうち、平成24年4月1日～平成27年3月31日までに離職した者
- (3)離職率・・・(2)離職者÷(1)就職者

平成24年3月新規高校卒業業者における就職者・離職者集計の考え方

| 就職者の条件            |                      | 離職者の条件               |                      |                      |                      |
|-------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 生年月日              | 雇用保険加入日              | 離職日                  | 1年目                  | 2年目                  | 3年目                  |
| H4.4.2～<br>H6.4.1 | H24.3.1～<br>H24.6.30 | H24.4.1～<br>H27.3.31 | H24.4.1～<br>H25.3.31 | H25.4.1～<br>H26.3.31 | H26.4.1～<br>H27.3.31 |